

第2期京都府がん対策推進計画の全体目標・分野別施策

全体目標

がんを予防し、早期発見・早期治療でがんで亡くなる人を減らす

患者本位の適切な医療を実現し、がん患者およびその家族の苦痛や精神的不安の軽減ならびに療養生活の質の維持向上

がんになっても安心して暮らせる社会の構築

分野別施策

1. がん予防・がん検診の強化

【1次予防:がんのリスクの減少】

- ①がんの教育・普及啓発
- ②たばこ対策
- ③感染に起因するがん対策
(ウイルス、細菌など)
- ④食生活・生活習慣の改善

【2次予防:

がんの早期発見、がん検診】

- ①検診の受診率向上
- ②精度管理・検診従事者の資質向上

2. がん医療体制の整備・充実

- ①手術療法、放射線療法、薬物療法、免疫療法の推進
- ②緩和ケア・支持療法の推進
- ③在宅医療の充実
- ④連携体制の強化
- ⑤小児がんへの対応
- ⑥ゲノム医療の普及
- ⑦その他治療機能の充実
- ⑧がん登録の推進

3. がんとの共生社会の実現

- ①相談支援体制、情報提供体制の充実
- ②就労支援の強化
- ③社会的な問題への対応の充実
- ④小児・AYA世代、高齢者に対する支援の強化